

Case : 267

## 前かがみになったところ、入浴用いすが前傾して転落しそうになる

### 場面の説明

利用者が前かがみになったところ、突然入浴用いすのバランスが崩れて前傾し、座面から投げ出されてしまった



利用シーン

入浴

主な利用場所

浴室・脱衣所

介護保険の種目

入浴補助用具

分類コード (CCTA95) 093303(入浴用チェア)

介護テクノロジー

—

二次元バーコード



### 解説

床に置いた洗面器に手を伸ばすなど、無理な姿勢で前かがみになったことなどが直接の原因ですが、浴室床の水勾配によっていす自体の安定感が欠けていた、利用者の脚力が低下しており、身体を支えられなかったことなども要因として考えられます。入浴用いすは、浴室での立ち座りを補助する目的では効果的な福祉用具ですが、床に置いたものを取りづらくなるといった短所もあります。立ち座りだけでなく動作全般に気を配り、すべての動作が安全に行われるよう、洗面器置台の利用などを合わせて検討する必要があります。

### 参考要因

人：かがまなければ取れないモノを床に置いていた

人：立ち上がりのことだけを考えて、床の洗面器に手が届きにくくなることを説明していなかった

環境：浴室だったので床面に排水のための勾配が付いていた